

【2026年度役員のご紹介】

顧問：飯田慈子、荒木田成

会長：森下秀樹

副会長：日吉良輔（金沢市）

重木奈穂美（津幡町・全国役員）

飴谷謙治（津幡町）

新矢晃子（指導員会）

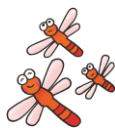
会計：栗原美雪

会計監査：斎藤寛、河内久美

事務局長：森下秀樹（兼務）

事務局次長：栗原美雪（兼務）

事務局員：寺野かおり



第61回

全国研 IN 山形

受付始まっています！



全体会

2026年10月31日(土)13:00~17:00

会場：やまぎん県民ホール、山形テルサ

&オンライン配信【LIVE】

記念講演：「子どもの育ち・学びと遊びの可能性」

講師：野井真吾さん（日本体育大学）

分科会

会場の分科会

2026年11月1日(日)10:00~15:30

会場：やまぎん県民ホール 他5か所

オンラインの分科会

2026年11月15日(日)10:00~16:00

リーフレット、または
「日本の学童ほいく」7月号
巻末のQRコードから
お申し込みください！



9/24(木)
まで！

申込はお早めに！



県連協顧問・荒木田氏が語る

「石川県の学童保育の歴史」



その20

2002年（平成14年）

放課後児童健全育成事業の障がい者受け入れ加算の運用が始まり国が2名の入所に対する補助を開始したことを受け県は、障害児1人からの人件費補助を開始しました。

珠洲市で2か所、加賀市で2か所、鹿島町で1か所、宇ノ気町で1か所、能都町で1か所学童保育所が開設されました。

野々市町「こうさぎクラブ」が公的施設で専用室として保育を開始することになりました。旧消防関係施設で狭くて使いにくい面がありましたが、公的施設活用実現で画期的なことでした。

県南加賀市で「加賀市学童保育保護者連合会」が発足しました。

金沢大学教育学部の学生が各クラブへ見学と実習のために訪れ、子どもたちと交流しました。



国が指導員の健康診断補助、土曜日等開設加算を開始しました。小規模クラブ加算の過疎地要件が撤廃され小規模クラブ補助を全市町村に拡大しました。

この4月から学校週5日制が完全実施されることになりました。これに伴い全国での実施状況を確認するため、全国連協が学童保育の土曜日開設状況の調査を実施しました。

「放課後児童健全育成事業」に土曜日等開設加算と指導員の健康診断補助が創設されました。また、社会福祉施設整備費を活用して学童保育専用施設に補助金が出るようになりました。

厚生労働省が「少子化対策プラスワン」を発表しました。

第37回全国学童保育研究集会在、京都府で開催され、4300名余の参加でした。

第27回の全国指導員学校は、前年に引き続き西日本は兵庫、東日本は埼玉、四国は高松、九州は福岡、東北は仙台と5会場に拡大され、参加数も3600名と過去最高に増加しました。